平成29年度廃棄物焼却施設の余熱等を利用した地域低炭素化モデル事業の公募結果に ついて

本事業において公募を行い、審査の結果、下記の事業を採択しました。

平成29年度廃棄物焼却施設の余熱等を利用した地域低炭素化モデル事業採択事業一覧

No.	事業者名	区分	事業の名称	事業概要
1	喜界町	実現可能性	喜界町クリーンセンター	一般廃棄物処理施設から発生する、ごみ焼却
	(鹿鳴)	調査事業	地域熱供給及び発電実	 時の余熱を活用し、地域特有生物である「オ
			現可能性調査事業	オゴマダラ蝶」の飼育施設及び農作物の種苗
				土壌等への熱供給等に係る実現可能性調査
				を実施する。
2	印西地区	実現可能性	印西地区環境整備事	新清掃工場から得られる蒸気、温水及び電気
	環境整備	調査事業	業組合次期中間処理	を周辺地域にて最大限有効活用するために、
	事業組合		施設整備事業における	農作物等の直売所、野菜工場、温浴施設など
	(千葉県)		(仮称)地域まるごとフィ	の熱需要施設への供給、蒸気の農業ハウス等
			ールドミュージアムの整	への再利用、二酸化炭素の農業利用等につい
			備·運営事業	て、実現可能性調査を実施する。
3	熊本市	設備等導入	新西部環境工場周辺	廃棄物焼却施設の余熱の有効利用として、地
	(熊本県)	事業	施設整備事業	域住民の交流拠点やまちづくり拠点、防災拠
				点等の役割を付した施設(スポーツ・レクリ
				エーション、温浴施設等)へ温水、電気を供
				給する。
4	八代市	設備等導入	八代市環境センター施	一般廃棄物処理施設である「八代市環境セン
	(熊本県)	事業	設整備·運営事業	ター(建設中)」において、ごみ焼却に伴う
				蒸気タービン排気等を熱交換して発生させ
				た温水を隣接の「八代市漁協増殖センター
				(水産物種苗施設)」に供給する。